

# 株式会社アーレスティ

## 2012年3月期 第2四半期決算説明資料



2011年11月22日

本資料および本説明会で述べられた内容には、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が作成した将来の見通しが含まれておりますが、様々な要因により、実際の業績はこれらの見通しと異なる場合があります。

## タイ洪水の影響について



11月5日時点 一時2mまでであった水位が1.6mまで下がったため、窓から入室できるようになった  
※当社工場は10月13日夜から浸水した



11月19日時点 水深が1.2mまで下がり、看板が見えるようになった。

製作中および、受注している金型各々について対応を検討中

# ご説明内容

- I. TOPICS
- II. 2012年3月期第2四半期決算概況
- III. 今期見通し

## TOPICS

- 7月 中国第2の生産拠点 合肥アーレスティ稼動開始
- 9月 広州アーレスティ隣接地使用権取得契約締結
- 10月 合肥アーレスティ第2期工事(加工工場)建設開始  
(2012年3月竣工予定)
- 11月 東海工場第3鑄造棟完成、順次設備導入
- 11月 アーレスティ栃木 第6期増築完成、順次設備導入



合肥アーレスティダイカスト工場内



合肥建設中の加工工場



東海工場第3鑄造棟  
溶解炉火入れ式



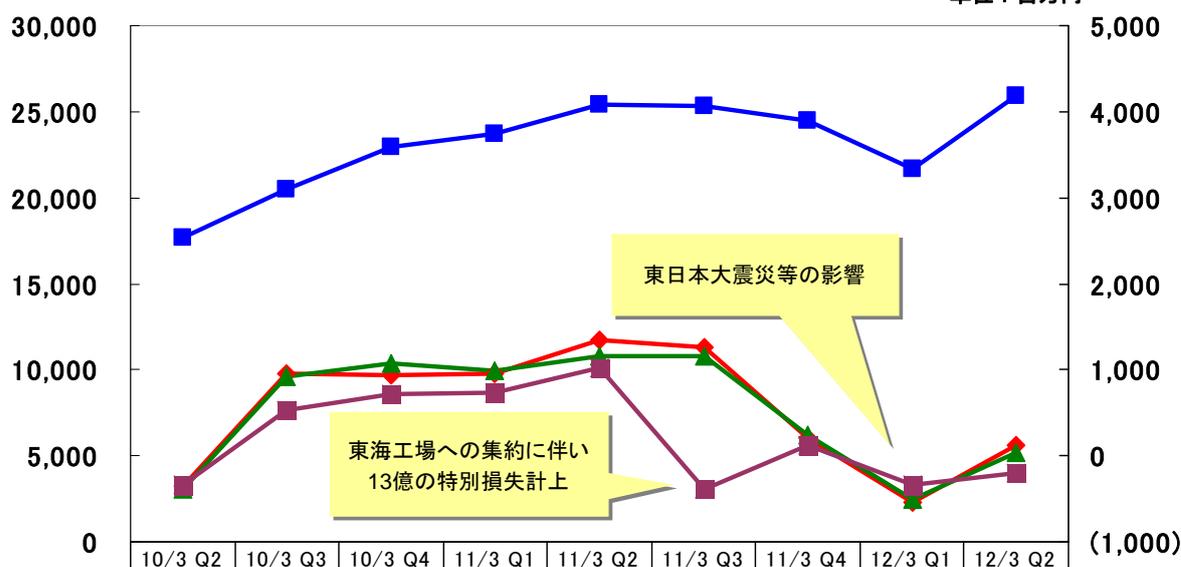
ATC第6期増築エリア

# I. 2012年3月期第2四半期決算概況



## 連結決算概要(四半期別)

単位：百万円



	10/3 Q2	10/3 Q3	10/3 Q4	11/3 Q1	11/3 Q2	11/3 Q3	11/3 Q4	12/3 Q1	12/3 Q2
■ 売上高(左軸)	17,648	20,479	22,951	23,698	25,447	25,366	24,510	21,660	25,917
◆ 営業損益	(354)	961	942	962	1,341	1,254	207	(538)	117
▲ 経常損益	(387)	924	1,066	994	1,165	1,153	245	(515)	45
■ 当期純損益	(345)	537	715	733	1,021	(389)	115	(345)	(202)

# 2012年3月期第2四半期決算のポイント

(単位:百万円)

	2011年3月期 第2四半期	2012年3月期 第2四半期計画 (7/20)	2012年3月期 第2四半期	対前年同 四半期増減額
売上高	49,146 100%	47500 100%	47577 100%	(1569)
売上総利益	6,821 13.9%	-	4471 9.4%	(2350)
営業利益	2,304 4.7%	(500) -	(421) -	(2725)
経常利益	2,159 4.4%	(500) -	(470) -	(2629)
四半期純利益	1,755 3.6%	(400) -	(547) -	(2302)
EPS	81.49	(19)	(25)	(107)

- ◆ 当期売上高475億円(前年同期比3.3%減)、営業損失4億円  
減収要因: 東日本大震災の影響により、国内及びアメリカで受注量が大幅減少。  
減益要因: 国内及びアメリカでの売上減少による影響とメキシコでの生産コスト増が主要因。

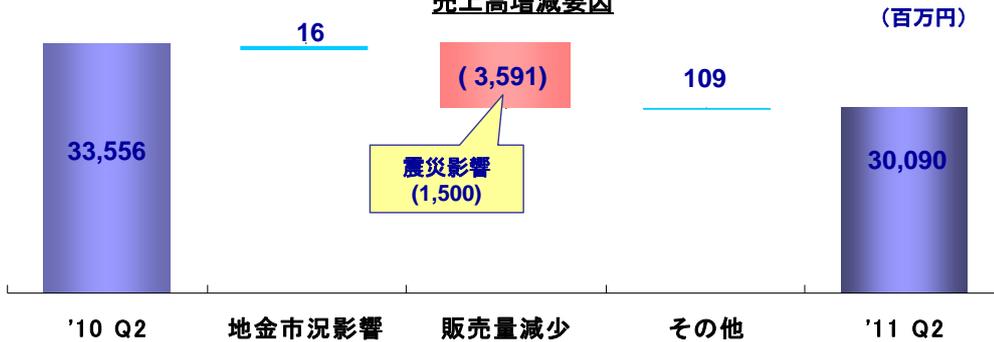
## ダイカスト部門

(単位:百万円)

		2011年3月期 第2四半期	2012年3月期 第2四半期	増減額
日本	売上	33,556 100%	30,090 100%	(3,466)
	セグメント 損益	1,146 3.4%	299 1.0%	(847)
北米	売上	7,760 100%	8,419 100%	659
	セグメント 損益	740 9.5%	(425) -	(1,165)
アジア	売上	5,146 100%	6,325 100%	1,179
	セグメント 利益	477 9.0%	(312) -	(789)

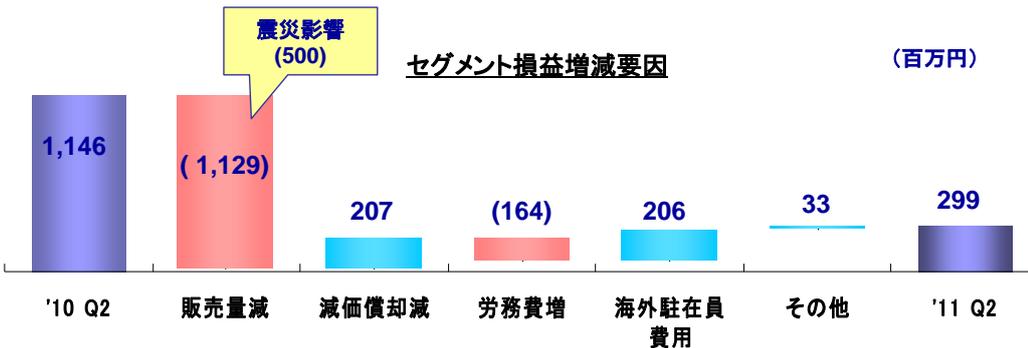
# ダイカスト日本の状況

売上高増減要因



売上高は、震災後の挽回をはかるも10.3%減少。

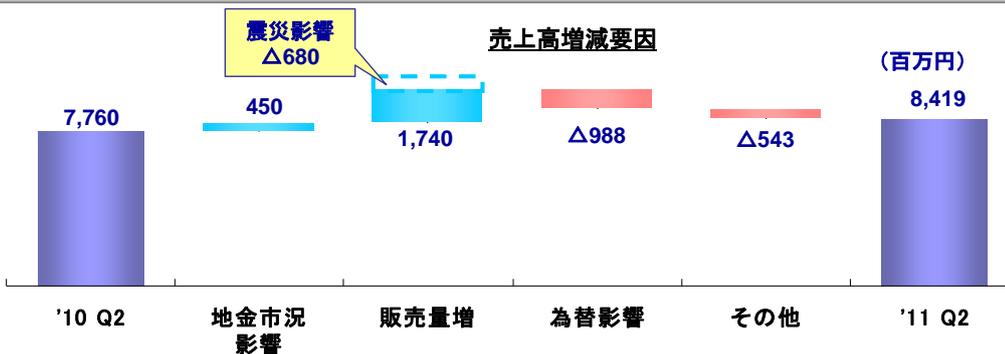
セグメント損益増減要因



セグメント損益は、販売量の減少による影響が大きく73.9%減少。

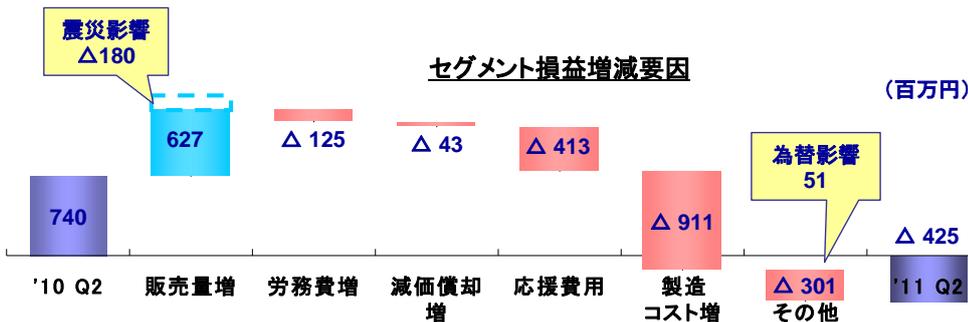
# ダイカスト北米の状況

売上高増減要因



アメリカ：東日本大震災の影響及び為替が大きく影響し売上、利益ともに減少。

セグメント損益増減要因

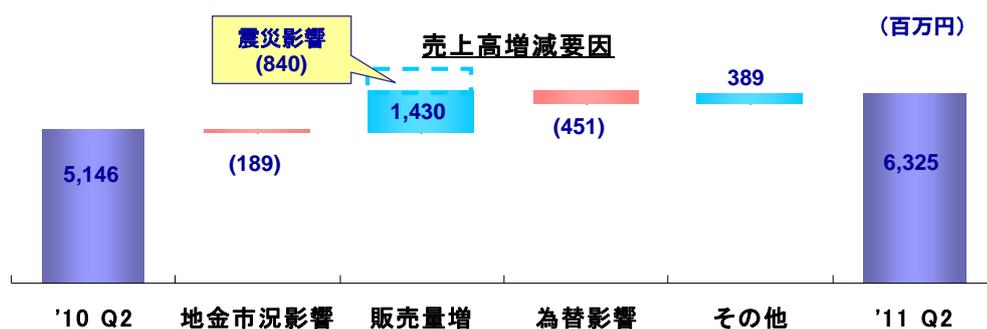


メキシコ：旺盛な受注により売上は大幅増加するも、受注増対応遅れの挽回費用が発生し生産コストが増加。

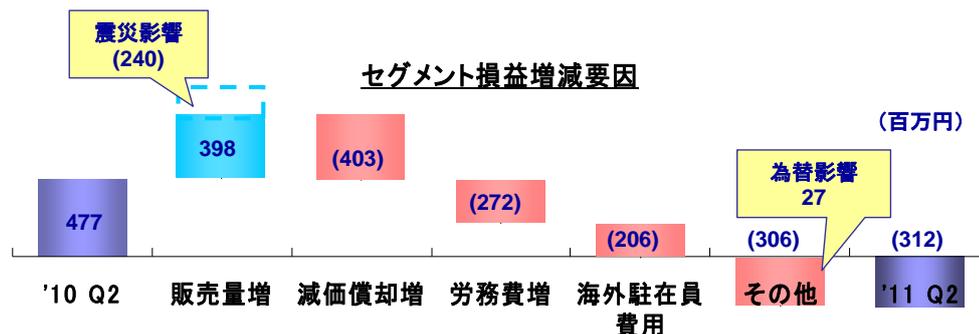
※Q2 アメリカ4-9月  
メキシコ1-6月

平均レート  
米\$ 88.85→79.71  
メ\$ (米\$)91.17→81.72

# ダイカストアジアの状況



中国:引き続き旺盛な需要を背景に販売量が大幅増加するも、減価償却等の増加により利益率低下。



インド:売上高は伸長するも顧客影響により減速気味。償却負担が大きく利益を圧迫。

※Q2 中国1-6月  
インド4-9月

平均レート  
人民元 13.36→12.48  
インドルピー 1.95→1.76

# アルミニウム事業および完成品事業

(単位:百万円)

		2011年3月期 第2四半期	2012年3月期 第2四半期	増減額
アルミニウム事業	売上	1,792 100%	1,758 100%	(34)
	営業利益	8 0.4%	(23) -	(31)
完成品事業	売上	891 100%	983 100%	92
	営業利益	27 3.0%	19 1.9%	(8)

アルミニウム事業: 出荷量が3.9%減少(前年同期比)したことにより、売上高は1.9%減少し、セグメント損益は23百万円の赤字に。

完成品事業: 半導体関連企業のリニューアル物件やデータセンター向け物件の受注により、売上高は10.4%増加(前年同期比)するも競争激化により利益は29.1%減少。

## 貸借対照表

	2011年3月期 第2四半期	2011年3月期	2012年3月期 第2四半期	(単位:百万円)
流動資産	38,901	40,530	40,508	
現預金	6,882	9,179	5,718	◆ 震災影響等による営業C/Fの減少に伴い長短借入金が増加。
売上債権	22,586	20,254	22,491	
棚卸資産	7,619	9,162	9,680	
固定資産	53,924	53,268	56,319	
有形固定資産	47,169	46,284	50,884	
資産合計	92,825	93,799	96,828	
負債合計	57,352	59,391	63,990	
買入債務	18,010	18,571	17,219	◆ 国内再編及びメキシコ、中国の能力増強のため、投資金額が増加。
長短借入金	22,661	25,850	29,968	
純資産合計	35,472	34,407	32,837	
(ご参考) ※検収ベース				
設備投資	6,968	12,281	9,961	
金型	1,951	4,096	2,479	
金型以外	5,017	8,185	7,482	

## 配当の状況

(単位:円)	08年3月期	09年3月期	10年3月期	11年3月期	12年3月期 予想
1株当たり配当金					
(年間)	23	11	5	12	未定
中間配当	9	11	-	6	3
期末配当	14	-	5	6	未定
一株当たり純損益(連結)	154.7	△ 313.8	△ 2.8	68.8	41.8
配当性向(連結)	14.9%	-	-	17.4%	-

- ◆ 配当性向には配慮しつつも、今後の成長を勘案した経営資源の配分を推進

## II. 今期見通し

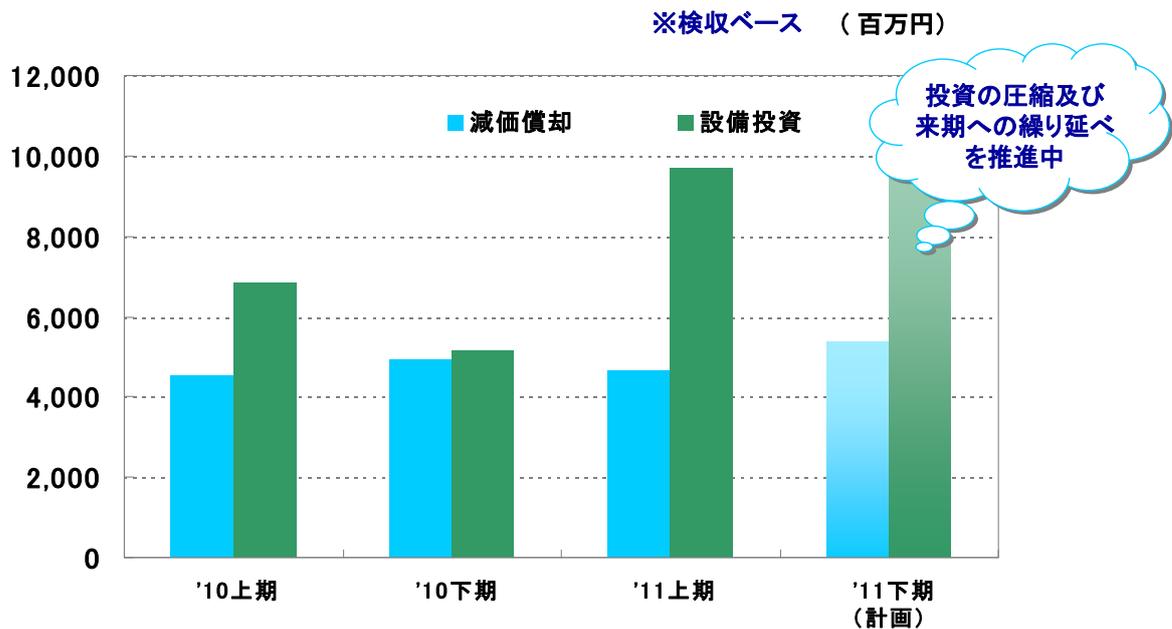


### 2012年3月期セグメント別業績予想

(単位:百万円)

	2011年3月期	2012年3月期 第2四半期	2012年3月期 通期計画 (7/20)	2012年3月期 通期計画 (11/9)
<b>売上高</b>	<b>99,022</b>	<b>47,577</b>	<b>107,500</b>	<b>105,700</b>
ダイカスト日本	65,624	30,090	66,500	67,000
ダイカスト北米	16,020	8,419	19,000	18,100
ダイカストアジア	11,666	6,325	15,700	14,100
アルミニウム	3,524	1,758	3,500	3,800
完成品	2,186	983	2,800	2,700
<b>営業損益</b>	<b>3,765</b>	<b>(421)</b>	<b>2,300</b>	<b>1,450</b>
ダイカスト日本	1,929	299	1,400	1,850
ダイカスト北米	1,029	(425)	1,000	50
ダイカストアジア	723	(312)	(150)	(550)
アルミニウム	(13)	(23)	0	0
完成品	84	19	50	100
消去または全社	11	20	0	0

## 設備投資・減価償却の動向

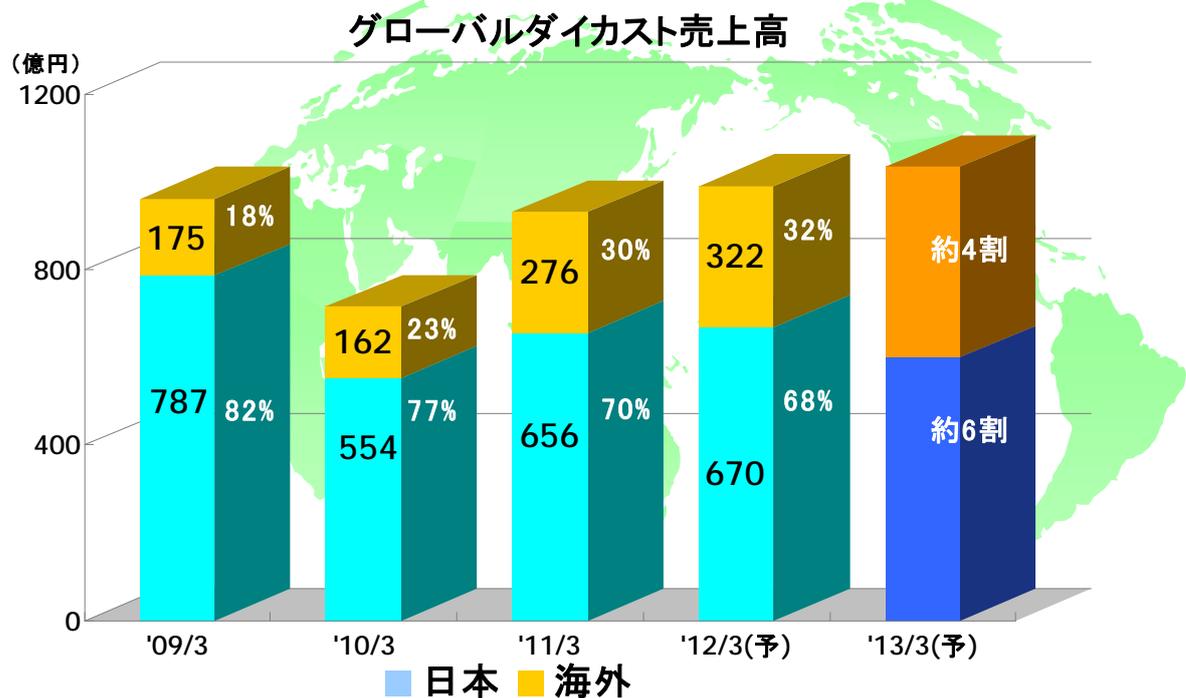


## 中期経営計画について

### 2013年3月期時点目標

連結売上高	1,100億円
売上高営業利益率	4%
株主資本当期純利益率(ROE)	8%
総資産純利益率(ROA)	3%

# ダイカスト事業のグローバル売上高実績と目標



Casting Our Eyes  
on the Future

## 株式会社アーレスティ

研究開発・サービス・技術のリーダーを目指して



【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

株式会社アーレスティ 経営企画部 経営企画課 TEL 03-5332-6004

E-mail: ahresty\_MP0\_IR@ahresty.co.jp

URL: <http://www.ahresty.co.jp>

本資料および本説明会で述べられた内容には、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が作成した将来の見通しが含まれておりますが、様々な要因により、実際の業績はこれらの見通しと異なる場合があります。